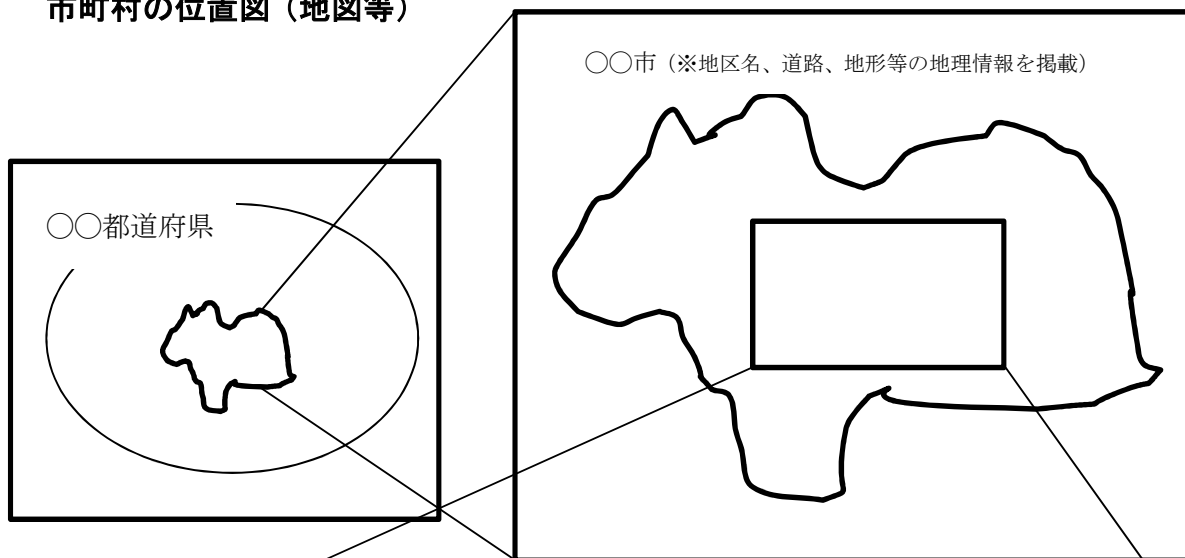
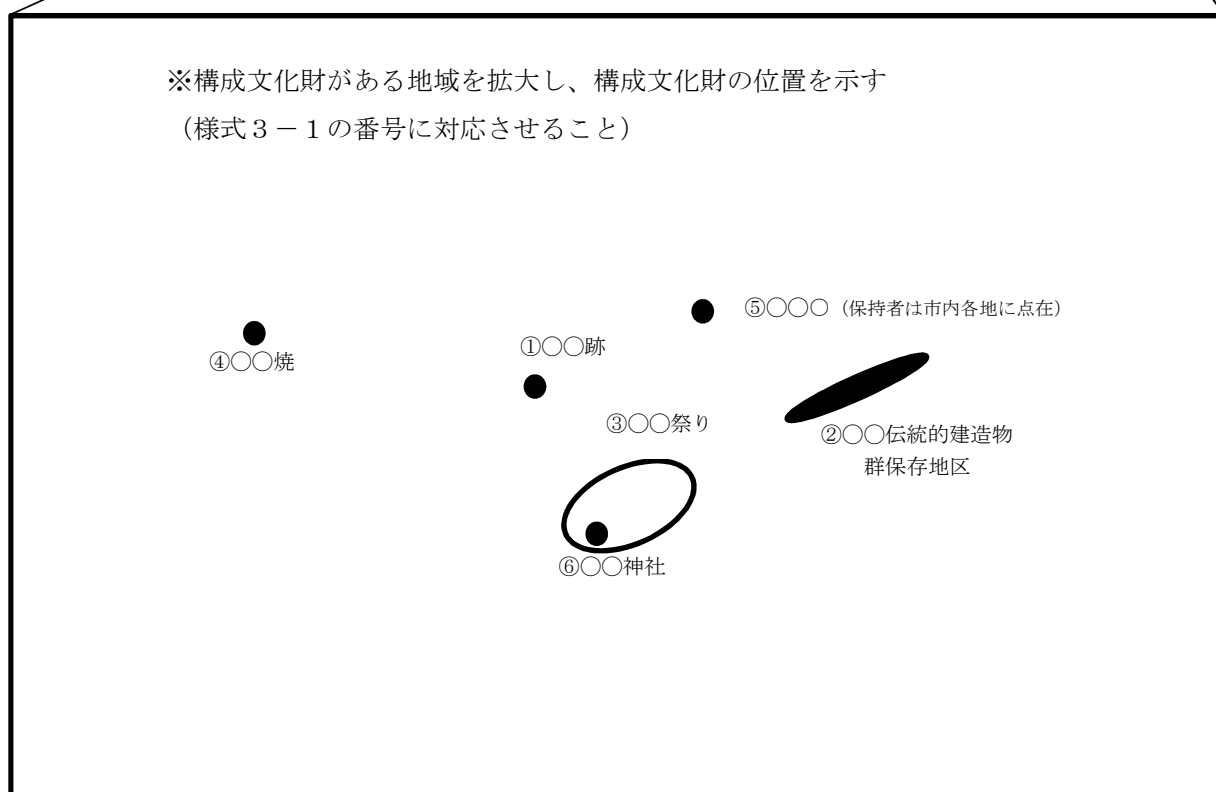


| | | | |
|----------------------|-------------------|-------|--------------------------|
| ① 申請者 | ◎A市、B市、C市、D 町 | ② タイプ | 地域型 / シリアル型 A B C D E |
| ③ タイトル | | | |
| 【○○○○○○○○○○○○○○○○○○】 | | | |
| ④ ストーリーの概要（200字程度） | | | |
| ○○○○○○○○○○○○○○○○○○…… | | | |
| ⑤ 担当者連絡先 | | | |
| 担当者氏名 | A市○○課××係 ○○○○ | | |
| 電 話 | (○○○○) ○○-○○○○ | FAX | (○○○○) ○○-○○○○ |
| E-mail | ○○○○○○○○○○ | | |
| 住 所 | ○○○○○○○○○○○○○○○○ | | |

市町村の位置図（地図等）



構成文化財の位置図（地図等）



※複数ページにわたっても可

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|----|-------------------|----------------|---|--------------|
| ① | 〇〇跡 | 国史跡 | □□ (※ストーリーで語られる重要な人物) の住居跡。出土遺物と合わせて当時の様子が想像できる。 | |
| ② | 〇〇伝統的建造物群 保存地区 | 国重伝建 | 武家屋敷と町屋の建物が現存する地区。当時の面影が色濃く残る地区であり、ここで行われる祭りや神事の舞台であり、ストーリーをイメージするためにも欠かせない空間を創出している。 | |
| ③ | 〇〇祭り | 国無形民俗 | ××地域からもたらされ、その後△△地域 (※ストーリーの舞台となる地域) で独自の伝播・発展を遂げた農耕儀礼。 | |
| ④ | 〇〇焼 | 県有形 (工芸品) | ××地域との交流により、△△地域で独自の発展を遂げた〇〇焼の中で代表的なもの。 | |
| ⑤ | 〇〇〇 | 県無形 (工芸技術) | 地域の伝統工芸である〇〇の制作に必要な高度な工芸技術。 | |
| ⑥ | 〇〇神社 | 市登録有形 (建造物) | 上記3の祭りが奉納されている神社であり、地域住民にとって祭りの象徴的な存在である。 | |

(※1) 文化財の名称には適宜振り仮名を付けること。

(※2) 指定・未指定の別、文化財の分類を記載すること (例：国史跡、国重文 (工芸品)、県史跡、県有形、市無形等)。

(※3) 各構成文化財について、ストーリーとの関連を簡潔に記載すること (単に文化財の説明にならないように注意すること)。

(※4) ストーリーのタイプがシリアル型の場合のみ、市町村名を記載すること (複数の都道府県にまたがる場合は都道府県名もあわせて記載すること)。

構成文化財の写真一覧

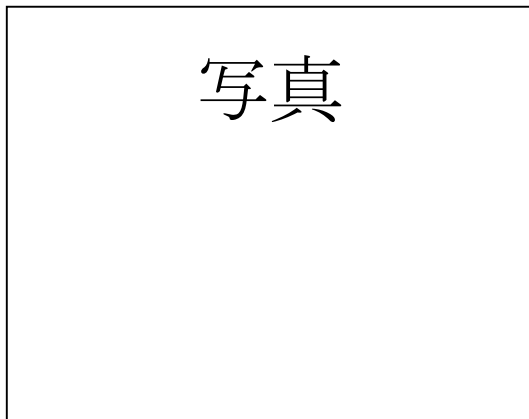
①〇〇跡



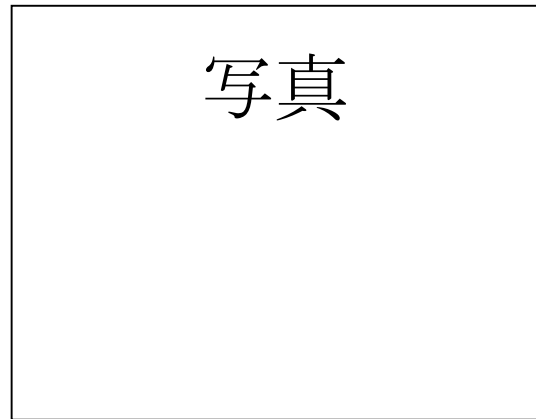
④〇〇焼



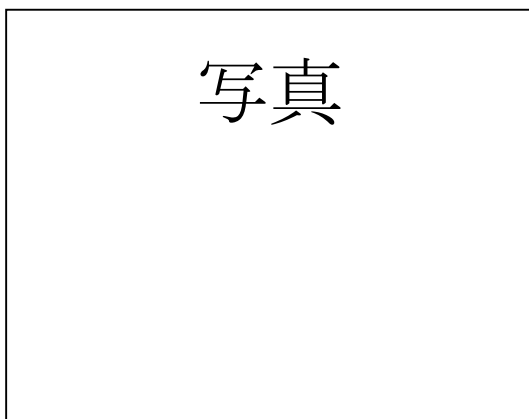
②〇〇伝統的建造物群保存地区



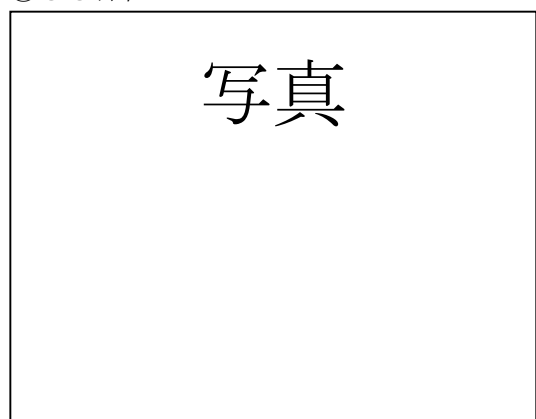
⑤〇〇〇



③〇〇祭り



⑥〇〇神社



※複数ページにわたっても可

(5) 地域活性化計画における目標と期待される効果

| | | |
|---------|---|---|
| 設定目標Ⅰ： | 日本遺産を活用した集客・活性化 | |
| 計画評価指標： | 観光客入込み数 | 評価指標区分はリストから最も近いものを選択の上、具体的な指標欄に個別の指標を記載。最も近いと言い難い場合は「その他」を選択の上、具体的な指標欄に個別の指標を記載。 |
| 具体的な指標： | 〇〇市の観光客数 | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 50,000 人 ⇒ 平成 35 年度 53,300 人 |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の伸び率0.5%に対し、平成29年度は同程度の伸び率、平成30年度以降は、毎年度、対前年度比で1.0%の伸び率の達成を設定。 | |
| 設定目標Ⅱ： | 日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化 | |
| 計画評価指標： | 地域の文化に誇りを感じる住民の割合 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「地域の文化に愛着を感じる」の割合 | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 57 % ⇒ 平成 35 年度 60 % |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で0.5%を加算した伸び率の達成を設定。 | |
| 設定目標Ⅲ： | 日本遺産に関する取組を行うための持続可能な体制の維持・確立 | |
| 計画評価指標： | 日本遺産のための寄付額 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標： | 日本遺産の活動への寄付額の上昇率 | |
| 目標値： | 平成 30 年度 | 100 % ⇒ 平成 35 年度 250 % |
| 設定根拠： | 平成30年度を基準とし、毎年度、対前年度比20%の伸び率の達成を設定。 | |
| 設定目標Ⅲ： | 日本遺産に関する取組を行うための持続可能な体制の維持・確立 | |
| 計画評価指標： | 日本遺産関連で開発された商品・サービス数 | 同一の設定目標に対して計画評価指標を2つ以上設定する場合には、適宜記載欄を追加の上、作成してください。 |
| 具体的な指標： | 地元事業者による日本遺産関連商品作成数 | |
| 目標値： | 平成 32 年度 | 10 件 ⇒ 平成 35 年度 16 件 |
| 設定根拠： | 補助金がある平成32年度までに10件の商品開発を行い、その後、毎年度、2件の増加数の達成を設定。 | |
| 設定目標Ⅳ： | その他 | |
| 計画評価指標： | その他 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標： | (具体的な指標を記入してください。) | |
| 目標値： | 平成 年度 | ⇒ 平成 年度 |
| 設定根拠： | | |

記入例

「(6) 日本遺産魅力発信推進事業」は3年間でやりたい事業を全て記載してください。

様式4 (別紙②)

(6) 日本遺産魅力発信推進事業

| | | | |
|----------------------|-----------------------------------|----------------|--|
| 事業①: (事業名を記載してください。) | | | |
| 事業区分: | 情報発信 | 事業期間: | 平成 29 年度 ~ 平成 年度 |
| 補助金額: | 平成30年度: 0千円 | 平成31年度: 0千円 | 平成32年度: 0千円 |
| (積算) | (〇〇人×〇〇円=〇〇千円) | (〇〇人×〇〇円=〇〇千円) | (〇〇人×〇〇円=〇〇千円) |
| 事業概要: | 「事業概要」は三行程度で記載してください。 | | |
| 評価指標区分: | コンテンツダウンロード数(掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等) | (具 | 評価指標はリストから最も近いものを選択の上、具体的な指標を記載してください。 |
| 具体的な指標: | YouTubeにおける再生回数 | | |
| 目標値: | 平成 29 年度 | 1,000 回 | ⇒ 平成 34 年度 10,000 回 |
| 事業②: (事業名を記載してください。) | | | |
| 事業区分: | 情報発信 | 事業期間: | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 補助金額: | 平成30年度: 0千円 | 平成31年度: 0千円 | 平成32年度: 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要: | | | |
| 評価指標区分: | (リストから選択してください。) | (具 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標: | (具体的な指標を記載してください。) | | |
| 目標値: | 平成 年度 | ⇒ | 平成 年度 |
| 事業③: (事業名を記載してください。) | | | |
| 事業区分: | 情報発信 | 事業期間: | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 補助金額: | 平成30年度: 0千円 | 平成31年度: 0千円 | 平成32年度: 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要: | | | |
| 評価指標区分: | (リストから選択してください。) | (具 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標: | (具体的な指標を記載してください。) | | |
| 目標値: | 平成 年度 | ⇒ | 平成 年度 |
| 事業④: (事業名を記載してください。) | | | |
| 事業区分: | 情報発信 | 事業期間: | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 補助金額: | 平成30年度: 0千円 | 平成31年度: 0千円 | 平成32年度: 0千円 |
| (積算) | | | |
| 事業概要: | | | |
| 評価指標区分: | (リストから選択してください。) | (具 | (具体的な指標は次のとおり) |
| 具体的な指標: | (具体的な指標を記載してください。) | | |
| 目標値: | 平成 年度 | ⇒ | 平成 年度 |

記入例

認定後6年間で実施予定の「日本遺産魅力発信推進事業」以外の補助事業、自主事業等を全て記載してください。

様式4（別紙③）

(7) その他事業

| | | | | |
|---------|-----------------------|----------|--|---|
| 事業① : | (事業名を記載してください。) | | 補助金等の交付申請先を選択記載してください。単費で行う事業は「自主事業」を選択してください。 | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業 | 補助金等の交付申請先を記載してください。単費で行う事業は、事業実施主体を記載してください。 |
| 事業概要 : | 「事業概要」は一行程度で記載してください。 | | | |
| 事業② : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業③ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業④ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑤ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑥ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑦ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑧ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑨ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |
| 事業⑩ : | (事業名を記載してください。) | | | |
| 機関・団体 : | (リストから選択してください。) | (具体的な機関) | 事業期間 : | 平成 年度 ~ 平成 年度 |
| 事業概要 : | | | | |

「日本遺産」認定内容変更申請書

| | | | |
|--|-----------------|-----|--|
| タイトル | 〇〇〇・・・・ | | |
| 変更箇所 | 変更理由 | | |
| [申請者] ・申請者に〇〇市を追加する。なお、追加に伴い代表自治体は〇〇市とする。 | 構成文化財に〇〇を追加するため | | |
| [タイトル] ・「〇〇〇・・・・」に変更する。 | ・・・のため | | |
| [ストーリーの概要] ・〇行目に「〇〇〇・・・・」を追記する。 | ・・・のため | | |
| [ストーリー] ・2頁の〇行目に「〇〇〇・・・・」を追記する。 | ・・・のため | | |
| [構成文化財] ・「〇〇〇」及び「〇〇〇」を追加する。 | 所有者の同意がとれたため | | |
| 担当者連絡先 | | | |
| 担当者氏名 | | | |
| 電話 | | FAX | |
| E-mail | | | |
| 住所 | | | |

※ 変更がない箇所は空欄でご提出願います。

ストーリーの構成文化財予定一覧表

| 状況 (※1) | 番号 | 文化財の名称 (※2) | 指定等の状況 (※3) | ストーリーの中の位置づけ (※4) | 文化財の所在地 (※5) |
|------------|----|-----------------------|----------------|---|--------------|
| 既 | ① | 〇〇跡 | 国史跡 | □□(※ストーリーで語られる重要な人物)の住居跡。出土遺物と合わせて当時の様子が想像できる。 | |
| 既 | ② | 〇〇伝統的建造物 群 保存地区 | 国重伝建 | 武家屋敷と町屋の建物が現存する地区。当時の面影が色濃く残る地区であり、ここで行われる祭りや神事の舞台であり、ストーリーをイメージするためにも欠かせない空間を創出している。 | |
| 既 | ③ | 〇〇祭り | 国無形民俗 | ××地域からもたらされ、その後△△地域(※ストーリーの舞台となる地域)で独自の伝播・発展を遂げた農耕儀礼。 | |
| 新 | ④ | 〇〇焼 | 県有形 (工芸品) | ××地域との交流により、△△地域で独自の発展を遂げた〇〇焼の中で代表的なもの。 | |
| 予 | ⑤ | 〇〇〇 | 県無形 (工芸技術) | 地域の伝統工芸である〇〇の制作に必要な高度な工芸技術。 | |
| 予 | ⑥ | 〇〇神社 | 市登録有形 (建造物) | 上記3の祭りが奉納されている神社であり、地域住民にとって祭りの象徴的な存在である。 | |

(※1) 「既」：一覧表に掲載済みのもの

「新」：新たに掲載を予定しているもの

「予」：今後、掲載を検討しているもの

(※2) 文化財の名称には適宜振り仮名を付けること。

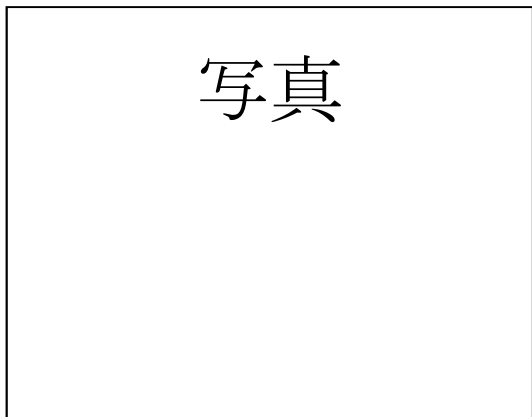
(※3) 指定・未指定の別、文化財の分類を記載すること(例：国史跡、国重文(工芸品)、県史跡、県有形、市無形等)。

(※4) 各構成文化財について、ストーリーとの関連を簡潔に記載すること(単に文化財の説明にならないように注意すること)。

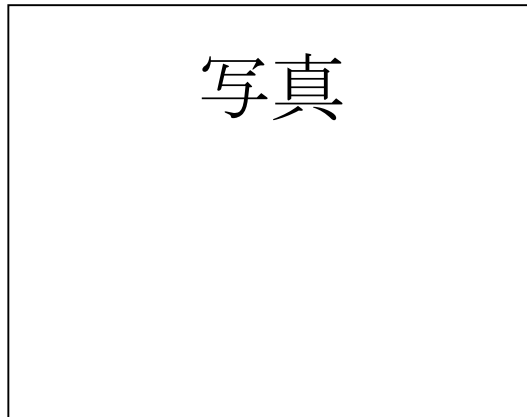
(※5) ストーリーのタイプがシリアル型の場合のみ、市町村名を記載すること(複数の都道府県にまたがる場合は都道府県名もあわせて記載すること)。

構成文化財予定の写真一覧

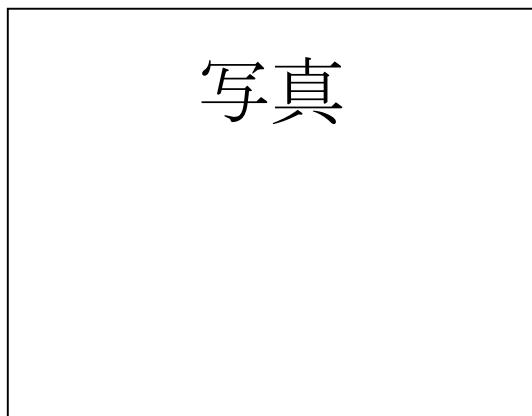
①〇〇跡



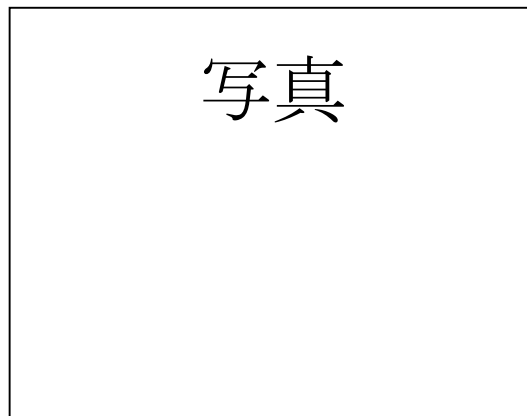
④〇〇焼



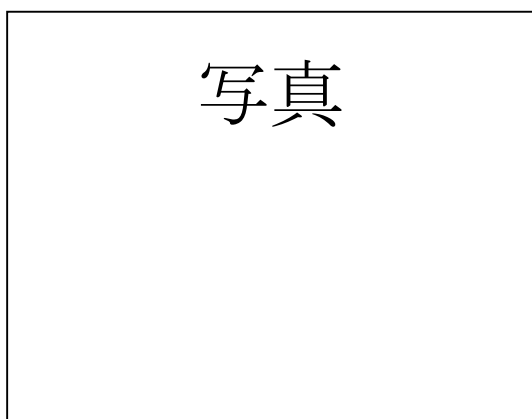
②〇〇伝統的建造物群保存地区



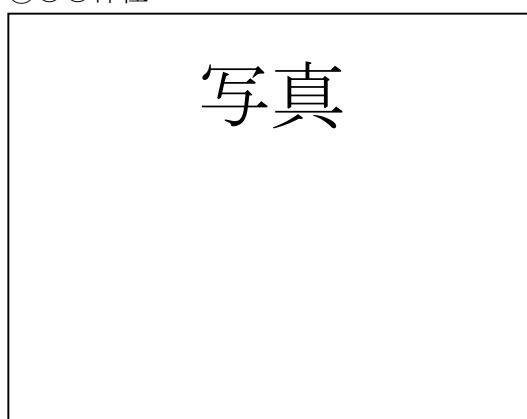
⑤〇〇〇



③〇〇祭り



⑥〇〇神社



※複数ページにわたっても可